

1927・昭和2

東京駅

この東京駅の姿は、1945年5月の東京大空襲に伴う大火災によって屋根や内装が焼け落ち一旦失われてしまいました。2007年に復原工事が始まり(2012年完了)、往時の美しい姿が再現されました。



東京駅

1921・大正10

関東大震災前のニコライ堂 (東京復活大聖堂)

日本ハリストス正教会府首座主教座大聖堂のある施設です。1923年の関東大震災で破損し修復されました。写真は震災前のもので、現在とは上部ドームおよび鐘楼のデザインが異なっていることがわかります。



1954・昭和29

銀座のネオン街

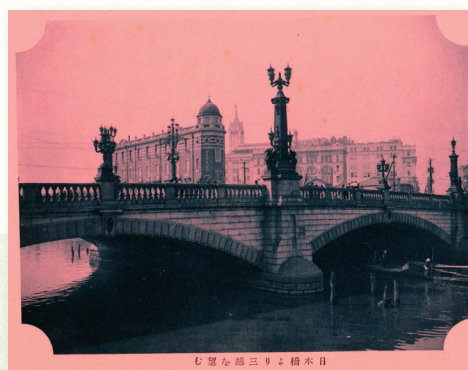
当時有楽町にあった朝日新聞本社屋上から晴海通りを望む。日本ではネオンサインは1920年代から一般化しました。写真にある森永地球儀ネオン(1953年設置)は、数々の映画や小説で取り上げられるなど銀座の象徴のひとつでした(1983年撤去)。



1927・昭和2

日本橋

川から日本橋と三越を望む。上空に高速道路が架かる前の日本橋です。現在、高架の高速道路を地下化し、青空を取り戻すプロジェクトが進行しています。



日本橋と三越を望む

1928・昭和3

お茶の水橋と聖橋

聖橋は1927年に架けられたばかりです。お茶の水橋は関東大震災で大きく破損し、応急修理をして使用していました。現在のお茶の水橋は1931年に架替されました。また当時は外堀通りから明大通りを通り、新常盤橋まで抜ける路面電車が 있었습니다(1944年廃止)。



お茶の水橋と聖橋

目で見ると 明治大学の 歩み #73

卒業アルバムに残る 街の風景

毎年作成される卒業アルバムには明治大学のキャンパスばかりではなく、その時代の街の風景が切り取られ残されます。卒業アルバムに見る街の風景を紹介します。

明治大学史資料センター 村松 玄太

明治大学史資料センター